

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書 (1) ○○年 ○○月 ○○日		
(2) 新潟市○○消防署長 殿		
(3) 届 出 者 住 所 <u>新潟市中央区鐘木○○番地</u> 氏 名 <u>株式会社○○ 代表取締役 新潟消太</u> 電話番号 <u>○○○—○○○—○○○○</u>		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。 記		
防 火 対 象 物	所 在 地	(4) 新潟市中央区○○町○○丁目○番○号
	名 称	(5) ○○ビル
	用 途	(6) 特定複合用途 (16) 項イ
	規 模	(7) 地上 7 階 地下 一 階 延べ面積 7, 0 0 0 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	(8) 消火器具 スプリンクラー設備 自動火災報知設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 連結送水管 非常電源（自家発電設備） 配線	
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

【消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書の記入要領】

項 目		記 入 要 領
(1)年月日		消防署所への提出年月日を記入します。
(2)宛先		防火対象物を管轄する消防署長宛とします。 (例) 中央区→新潟市中央消防署長
(3)届出者		1 防火対象物の管理について権原を有する者の住所、氏名、電話番号を記入します。 2 法人の場合は、法人の住所、名称、代表者の職・氏名、電話番号を記入します。 3 防火対象物の管理について権原を有する者が複数の場合は、内規で定めた者が届け出ます。
防 火 対 象 物	(4)所在地	防火対象物の所在地を記入します。
	(5)名称	防火対象物の名称を記入します。 (例)「〇〇株式会社〇〇工場」、「株式会社〇〇銀行〇〇支店」等
	(6)用途	防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途及び項区分を記入します。 (例)「物品販売店舗 (4)項」「特定複合用途 (16)項イ」
	(7)規模	防火対象物の規模（階数・延べ面積）を記入します。
(8)消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		点検した消防用設備等（特殊消防用設備等）を記入します。
※必要添付書類		総務省ホームページ等に掲載されている以下の様式を添付します。 1 届出様式 消防法施行規則の規定に基づき、「消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式を定める件（平成16年5月31日消防庁告示第9号）」で定める別記様式 2 点検票 「消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件（昭和50年消防庁告示第14号）」で定める別記様式